令和５年度事業計画書

令和５年３月

社会福祉法人松戸市社会福祉協議会

令和５年度　事　業　計　画

目　　次

Ⅰ　事業計画の方針 …… 1

Ⅱ　課別事業計画 …… 3

第１章　地域福祉推進課 …… 3

第２章　ボランティア推進課 …… 9

第３章　生活相談課 …… 15

第４章　管理課 …… 18

※　各事業には、令和５年度予算額と主な財源および内訳を記載しています。
また、《　》内に、「ささえあいプラン」第６次松戸市地域福祉活動計画に掲げられた「私たちの取り組み」を記載し、各事業と活動計画との関連を表しています。

※　各事業の表では、令和３年度の実績とともに令和４年度の現時点での実績見込および令和５年度の計画上の見込の数値を記載しています。

※　各数値には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、事業中止や休止による人数の減少、特例措置の実施による対応数の増加等が反映されています。

Ⅰ　事業計画の方針

（１）事業計画の背景

○　松戸市社会福祉協議会（以下、「本会」という。）は、社会福祉法に定められた地域福祉の推進を目的とする団体として、世代の違いや障がいの有無を超えて、誰もが支えあい、住み慣れた地域で安心・安全に暮らせる福祉のまちづくりという松戸市地域福祉活動計画の理念に基づき、行政や関係団体、地域住民の協力と参加により、市内１５地区社会福祉協議会（以下、「地区社協」という。）とともに、地域福祉推進ならびに社会福祉事業を展開しています。

○　特に、平成２８年６月に国が提示した地域共生社会の実現という方向性は、社会福祉協議会の設立目的と一致するものであり、本会においても、少子高齢化や経済的格差の拡大等を背景として年々複雑化、深刻化している地域生活課題に対し、住民が主体となって解決に取り組む地域づくりに中心的な役割を担うことが期待されています。

○　そのようななか、令和２年に急拡大した新型コロナウイルス感染症は、地域や社会に多大な影響を及ぼしています。本会においても、ふれあい・ささえあいの交流や顔の見える関係性に基づいて築かれた地区社協活動が大きく制限される一方で、経済活動の停滞による生活困窮者が急増し、生活福祉資金等貸付事業の特例貸付や自立相談支援センター事業では、相談者のそれぞれの状況に応じて寄り添い型の対応を行っています。

○　令和５年度は、第６次松戸市地域福祉活動計画の初年度となります。引き続き、松戸市の地域の実情に対応しながら、新たに生じた課題も視野に入れ、各事業に取り組んでいきます。

（２）事業の方向性

○　昨年度に引き続き、地域共生社会の実現という方向性を維持しつつ、コロナ禍において一部制限されていた地域福祉活動の再構築を図ります。その際、ＩＣＴの活用等、新たな方法や自由な発想を取り入れるとともに、福祉教育を推進することで世代の違いや障がいの有無を超えた交流や学びを通じて、誰もが参加できる地域づくりに取り組みます。

○　また、コロナ禍において生活困窮に陥った世帯については、その多くが依然として困難な状況にあります。本会では、令和５年度も引き続き、各種貸付事業や自立相談支援センター事業により、行政や関係機関と連携して、相談者に寄り添いながら生活再建のための支援を行います。

○　さらに、新たな福祉課題への対応が求められる分野についても、地域住民やボランティア等の参画を図り、人材育成を進めることで、相互に支え合い解決できる体制を整えます。

○　他方において、社会・経済状況の変化に伴い、新たな財源の確保は喫緊の課題となっています。地域福祉の推進において重要な財源である会費や寄付については、引き続き広く市民に協力を呼び掛けます。

（３）重点項目

ア　災害ボランティアセンター事業の地域への展開

○　大規模災害時に本会が設置･運営する災害ボランティアセンターの体制整備を目的として、運営マニュアルの見直しを行うとともに、災害ボランティアセンターの地域拠点（サテライト）の設置について、地区社協との連携の在り方を含めて検討します。

イ　コロナ特例貸付の償還業務に係る体制整備

○　生活福祉資金等貸付事業におけるコロナ特例貸付について、借受人や償還が滞った人に対する相談体制を強化し、引き続き、コロナ禍により生活困窮に陥った方々に寄り添い、関係機関と連携して自立支援に向けた相談対応を行います。

ウ　広報周知活動の見直しと強化

○　インターネットやＳＮＳの普及に伴い、ホームページを活用した広報がますます重要となる中、本会事業や地区社協活動への理解や支援、協力がより得られるように、広報の在り方を見直し、情報発信の強化を行います。

Ⅱ　課別事業計画

第１章　地域福祉推進課

１　地区社協支援事業　　**予算額：95,891,000 円（2,520,000 円増）**
〔財源：市補助金　65,698,000 円（68.5%）、一般会費 25,051,000 円（26.1%）、
共同募金配分金 4,015,000 円（4.2%）、繰越金取崩等 1,127,000 円（1.2%）〕
《地区社協を中心に地域の支え合いの力を結集しよう》

○　地区社協運営や事業に対し、助成金の交付、会議等への担当職員の参画、機材の貸出事務局員の配置と事務局整備等により支援します。

〔助成金等種別〕
・地区社協助成金（行政補助金）　2,850,000 円
　ふれあい会食会やホームヘルプ事業、高齢者孤独死対策推進事業等の各事業に関する助成金
・地区社協交付金（共同募金配分金・会費配分金・寄附金配分金）　25,463,800 円
　ふれあい会食会・いきいきサロン・子育てサロン・結婚 50 年祝賀事業・ふれあい広場等の各事業、世帯数や会費納入に応じて交付する助成金
・地区社協事務局事務機器等の助成　255,000 円
　事務局業務の遂行に係る事務機器の購入等の経費を助成
・災害ボランティア体制整備事業交付金（１地区５万円）　50,000 円
　松戸市災害ボランティアセンターと地区社協の連携を図るための体制整備の助成

〔ふれあい会食会開催状況〕

区　分 年　度	ふれあい会食会		
	開催回数(回)	参加延人数(人)	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ人数(人)
令和３年度	50	2,201	740
令和４年度見込	113	4,180	1,377
令和５年度見込	120	4,200	1,400

〔ふれあい・いきいきサロン開催状況〕

区　分 年　度	ふれあい・いきいきサロン			
	会場数	開催回数 (回)	参加延人数 (人)	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ人数 (人)
令和３年度	15	143	1,921	576
令和４年度見込	30	383	6,173	1,376
令和５年度見込	30	400	6,200	1,400

〔子育てサロン開催状況〕

区　分 年　度	子育てサロン			
	会場数	開催回数 （回）	参加延人数 （人）	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ人数 （人）
令和３年度	15	53	970	377
令和４年度見込	20	135	1,591	905
令和５年度見込	20	140	1,600	910

○　地区社協関係者の情報交換のため、会議等を開催します。

〔開催予定〕

・地区社協会長・事務局長会議（年２回）
・地区社協ふれあい会食会担当者連絡会（年１回）
・地区社協ふれあい・いきいきサロン担当者連絡会（年１回）
・地区社協子育てサロン担当者連絡会（年１回）
・地区社協広報担当者連絡会（年１回）
・地区社協事務局員連絡会（年２回）

○　地区社協活動の広報、周知をします。

・市社協ホームページに 15 地区社協の広報紙を掲載し、地区社協の各事業について情報発信します。
・まつど社協だよりに、地区社協の紹介記事を掲載します。

○　地域課題を把握し、地区社協を中心とした支え合い活動を推進するため、関係団体の会議に参画し、また地域ボランティア活動を推進します。

〔参画状況〕

・地域ケア推進会議・個別会議への出席
・松戸市２層ワーキングへの参加

２　結婚 50 年祝賀事業　　予算額：1,619,000 円（58,000 円減）

〔財源：共同募金配分金 1,619,000 円〕

《地区社協を中心に地域の支え合いの力を結集しよう》

○　結婚 50 年を迎える夫婦を祝福し、記念品を贈呈します。

（令和５年度は昭和 49 年８月 31 日までに結婚した夫婦が対象です。）

〔贈呈状況〕

区　分 年　度	贈呈数 （組）
令和３年度	470
令和４年度	723
令和５年度見込	700

○　地区社協主催の祝賀会や役員訪問を通して贈呈します。
〔祝賀会開催〕７地区社協（小金、新松戸、馬橋、矢切、常盤平団地、明第２東、小金原）
〔役員訪問〕　４地区社協（馬橋西、明第１、明第２西、常盤平）

３　福祉カー貸出事業　　**予算額：301,000円（5,000円減）**
〔財源：共同募金配分金301,000円〕
《孤立しない地域社会をつくろう》

○　車いす利用者等の外出支援および社会参加の促進、ならびに介護者の負担軽減のため電動スロープ・ウインチ付きで車いすを２台まで搭載できる福祉車両を無料（燃料代等は実費負担）で貸出します。
〔貸出状況〕

区　分 年　度	稼働回数 （回）	稼働日数 （日）
令和３年度	39	76
令和４年度見込	40	80
令和５年度見込	40	80

４　福祉教育推進事業　　**予算額：522,000円（192,000円減）**
〔財源：共同募金配分金482,000円（92.3%）、市補助金40,000円（7.7%）〕
《心のバリアフリーを広げよう》《次代の担い手を地域で育てよう》

（１）福祉教育活動の支援

○　福祉教育学習を推進する学校や地域からの要請に対し、職員や福祉教育サポーターを派遣します。
〔派遣状況〕

区　分 年　度	福祉教育活動支援件数				
	小学校	中学校	高等学校	団体・企業	合計
令和３年度	4	1	2	1	8
令和４年度見込	5	2	0	1	8
令和５年度見込	5	2	1	1	9

○　学校関係者との連携を深めるため、福祉教育の理解を深めるための機会を設けます。

○　地域共生社会の実現に向けた多様な福祉教育メニューをつくるため、障がいのある人などの当事者や関係者と広く連携を図り、次世代に向けたプログラムづくりの調査・研究に取り組みます。

○　福祉体験を通してバリアフリーの意識を高めてもらうため、学校等に高齢者疑似体験用具・車いす・アイマスクと白杖等の福祉機器を貸し出します。また、病気やけがで歩行困難な市民に対しては、車いすを１か月を限度に貸し出します。

（２）福祉教育活動助成金の交付

○　学校カリキュラムにおいて幅広い福祉教育活動を展開してもらうため、市内の小・中・高等学校等に福祉教育活動助成金を交付します。
〔交付金額〕１校あたり 15,000 円
〔交付実績〕

区　分 年　度	福祉教育活動助成金交付数（校）			
	小学校	中学校	高等学校	合計
令和３年度	9	6	4	19
令和４年度	7	5	3	15
令和５年度見込	7	5	3	15

（３）福祉教育サポーターの養成

○　学校や地域での福祉体験学習を支援する登録ボランティア「福祉教育サポーター」を養成するとともに、既登録者には福祉教育の動向を知り、その意義を改めて学ぶ機会とするため、スキルアップの機会を設けます。
〔派遣状況〕

区　分 年　度	登録者数 （人）	派遣回数 （回）	派遣延人数 （人）
令和３年度	54	5	31
令和４年度見込	43	6	19
令和５年度見込	50	8	25

５　高齢者支援連絡会事業　　予算額： 5,093,000 円（157,000 円増）

〔財源：市受託金 5,093,000 円〕

《地区社協を中心に地域の支え合いの力を結集しよう》

○　高齢者支援連絡会事務局の設置（事務局員の配置）について松戸市から受託し、地区社協と連携した事務局運営を行います。
〔受託実績〕

区　分 年　度	地区	１地区あたり 受託金額(円)
令和３年度	常盤平団地、小金、常盤平	1,575,662
令和４年度	常盤平団地、小金、常盤平	1,645,184
令和５年度見込	常盤平団地、小金、常盤平	1,697,630

６　あんしん生活支援事業　　予算額： 370,000 円（8,000 円減）

〔財源：利用料 370,000 円〕

《孤立しない地域社会をつくろう》

○　市内在住の 70 歳以上の高齢者で、親族等に日常生活の支援を依頼することが困難なひとり暮らしの方を対象に、見守りや生活支援、将来起こりうる問題に対する相談を受け付け、援助を行うことにより高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活することができるように支援することを目的とします。

〔事業実績〕

区　分 年　度	相談件数（件）
令和３年度	24
令和４年度見込	20
令和５年度見込	20

７　災害ボランティアセンター事業　　予算額：228,000 円（10,000 円増）

〔財源：市補助金 140,000 円（61.4%）、共同募金配分金 88,000 円（38.6%）〕

《災害対策に取り組もう》

○　災害時に災害ボランティアセンターを設置運営するため、運営マニュアルの改善を図り、職員・関係団体・住民を対象とした訓練を行います。

○　災害ボランティアリーダーを育成し、災害ボランティアセンター設置に備えます。

○　災害ボランティアセンターの地域拠点（サテライト）の設置について、地区社協との連携の在り方を含めて検討します。

○　平時から災害時に備え、行政、NPO との三者連携について検討します。

８　ハートフル交流会事業　　予算額： 126,000 円（前年度と同額）

〔財源：共同募金配分金 126,000 円〕

《地域での交流を深めよう》

○　障がいのある人と地域住民がスポーツ、レクリエーションなどを通して交流することで、障がいに対する理解を深めるため「ハートフル交流会事業」を行います。

○　障がいのある人がより多くの地域住民と交流できるよう、学校・施設・地域団体などと連携して、地域でのつながりがもてる場をつくります。

９　松戸子育てフェスティバルへの参加　　予算額：50,000 円（前年度と同額）

〔財源：雑収入 50,000 円〕

《安心して楽しく子どもを育てられる地域をつくろう》

○　子どもたちが地域の中で安心してのびのびと成長できるよう、子育て支援を行っているさまざまな団体と連携し、子育てフェスティバルに参加します。

10　多世代まるごと居場所づくり事業　　予算額：8,362,000 円（2,171,000 円増）

〔財源：市受託金 8,362,000 円〕

《孤立しない地域社会をつくろう》

○　地域共生社会の実現に向けて、世代や属性を超えた関わりを通じて、地域の中での孤立を防止し、社会とのつながりを作ることを目的として、各地区で創出される居場所「まつど DE つながるステーション」の方針検討や各地区ステーションの進捗を管理する「居場所づくり全体会議」を開催します。

○　市内にある居場所相互のネットワーク化、情報共有及び「まつど DE つながるステーション」の周知のため、居場所づくりの意見交換会を開催します。

第２章　ボランティア推進課

１　ボランティアセンター事業　　予算額： 15,873,000 円（52,000 円減）

〔財源：市補助金 14,159,000 円（89.2%）、共同募金配分金 1,098,000 円（6.9%）、
資産取崩等 463,000 円（2.9%）、地域ぐるみ助成金 153,000 円（1.0%）〕
《孤立しない地域社会をつくろう》《ボランティア活動に参加しよう》
《地域での支援にボランティアの力を活かそう》《次代の担い手を地域で育てよう》

○　ボランティア活動の総合相談窓口であるボランティアセンターを運営します。
ボランティア活動の拠点として、ボランティア活動をしたい人とボランティアの支援を求める人を結ぶボランティアコーディネート機能を拡充し、ボランティア活動の活性化を図ります。
〔事業実績〕

区　分 年　度	個人ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ登録者数（人）	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｸﾞﾙｰﾌﾟ		ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動保険		ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ講座等	
		登録団体数（団体）	会員数（人）	加入者数（人）	内、助成対象者（人）	開催数（講座）	参加者数（人）
令和３年度	236	253	7,478	3,653	2,997	2	292
令和４年度見込	250	260	7,226	3,700	3,100	3	290
令和５年度見込	300	300	8,500	4,000	3,500	3	350

（１）ボランティア活動推進事業

○　ボランティア活動者のサポート体制を強化します。ボランティア活動者の相談に応じたり、同行訪問による活動のサポートを行うなど実践活動の拡充に努めます。

○　ボランティア受け入れ施設等を訪問し、連携の強化を図ります。

○　毎週水曜日にボランティア室で切手整理活動を行います。整理した切手はＮＰＯ法人お誕生日ありがとう運動本部等への寄付等を通じて役立てます。

○　困りごとの解決に向けたボランティア活動を推進します。
ボランティアニーズに柔軟に対処できるように、市社協各課や関係機関との連携を強化し、依頼者の自立に向けたボランティア活動に取り組みます。

（２）ボランティア活動に関する情報発信

○　「ボランティア情報紙」を年４回発行して、ボランティア募集情報や各種講座などの情報を発信します。支所や市民センター等の公共施設の他、市内ＪＲ駅５か所の広報ボックスに配架します。
また、ボランティアの基本やボランティア団体等の情報が満載の「ボランティアハンドブック」を改訂し、誰もが気軽に活用できるように無料配布します。

（３）ボランティア育成講座の開催

	開催月	内　　容
1	6月	福祉施設ボランティア担当者連絡会 　ボランティアを受け入れている施設担当者のコーディネート力のスキルアップを図り、ボランティアの受入体制整備を図る。
2	8月	夏休み子どもボランティア教室 　児童生徒向けのボランティア体験講座。ボランティアを通して福祉の視点を育む。
3	9月～12月	ボランティアカレッジ 　ボランティアに必要な知識の習得と実践活動を結び付けて幅広く地域で活躍できる人材を育成する。
4	3月	ボランティア登録更新手続き会 　ボランティア登録更新とボランティア活動保険の加入手続き。

（４）ボランティア活動保険事業

○　ボランティア活動者が安心して活動できるように各種ボランティア保険の加入手続きおよび事故対応を行います。

○　継続したボランティア活動の勧奨を目的に、ボランティア活動保険の保険料を一部補助します。また学生および被災地支援ボランティアの保険料一部補助を行い、学生の社会参加と、被災地支援ボランティア活動の推進を図ります。

（５）福祉施設・福祉団体等支援事業

○　ボランティア室の貸し出しをします。

○　福祉団体登録証（市役所交付）・ボランティア登録証の交付手続きを行います。

○　ボランティア団体およびボランティア連絡協議会に対して活動費の助成を行い、各団体の活動が活性化するよう支援します。

○　ボランティア団体およびボランティア連絡協議会に対して活動費や地域ぐるみ福祉振興基金の助成を行い、各団体の活動が活性化するよう支援します。

〔交付実績〕

区　分 年　度	ボランティア連絡協議会加盟団体		住民参加型在宅福祉サービス団体		ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ連絡協議会助成金(円)	福祉教育推進校(円)	合計(円)
	団体数(団体)	合計金額(円)	団体数(団体)	合計金額(円)			
令和３年度	9	99,000	2	16,000	38,000	100,000	253,000
令和４年度見込	9	99,000	2	16,000	38,000	100,000	253,000
令和５年度見込	10	110,000	3	24,000	38,000	0	172,000

（６）おもちゃの病院事業

○　壊れたおもちゃの修理を通して子どもたちに物の大切さを伝えるとともに、ボランティア活動の場を提供するために、松戸ボランティアの会に「おもちゃの病院」の運営を委託し、ふれあい２２および青少年会館で開院します。

〔開催場所〕
・ふれあい２２　創作活動室１（毎週金曜日、第２土曜日）
・青少年会館　美術室　　（第１・３木曜日）

〔開催実績〕

区　分 年　度	依頼件数（件）		Dr.参加延人数（人）	
	ふれあい22	青少年会館	ふれあい22	青少年会館
令和３年度	288	146	742	226
令和４年度見込	426	152	732	204
令和５年度見込	430	155	735	205

２　ふれあいサービス事業　　予算額：22,405,000 円（2,061,000 円減）

〔財源：市補助金 10,462,000 円（46.7%）、利用料 8,297,000 円（37.0%）、資産取崩等 3,646,000 円（16.3%）〕

《地域での支援にボランティアの力を活かそう》

○　高齢者やその家族、心身に何らかの障がいのある人の負担を軽減し、住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるように、地域住民の参加と協力を得て、会員制の有償在宅福祉サービスを提供します。

〔援助実績〕

区　分 年　度	家事援助		介護援助		合計	
	派遣回数(回)	派遣時間数(時間)	派遣回数(回)	派遣時間数(時間)	派遣回数(回)	派遣時間数(時間)
令和３年度	3,364	5,118.5	659	1,541.5	4,023	6,660.0
令和４年度見込	3,026	4,521.0	494	1,216.0	3,520	5,737.0
令和５年度見込	3,050	4,600.0	520	1,250.0	3,570	5,850.0

○　地域の中で活躍できる人材を育成するために各種研修を開催します。

○　ふれあいサービス会員同士の交流を図るよう交流会を開催し、共に支え合い助け合う地域福祉の意識向上を図ります。

３　介護支援ボランティア事業　　**予算額：13,541,000 円（78,000 円減）**

〔財源：市受託金 13,541,000 円〕

《ボランティア活動に参加しよう》《地域での支援にボランティアの力を活かそう》
《健康づくりを心がけよう》

○　松戸市民で 65 歳以上の方の社会参加と地域貢献を支援し、活動者の健康増進と介護予防を推進するとともに市民が協働して生き生きとした地域社会を作ることを目的に、市内の高齢者施設、障がい者施設、放課後児童クラブ(学童)、グリーンスローモビリティ地域推進事業でボランティア活動を行う介護支援ボランティア事業を実施します。

○　毎月、登録説明会を市内各市民センター等で実施し、登録者を増やします。

○　活動者の１年分のポイント交換申請を受け付け、交付金・障がい者就労施設の生産品・社協寄付金に交換します。

○　介護支援ボランティアと受入施設のマッチング交流会などのイベントを開催し、登録者の活動を促します。

○　受入対象施設に対して介護支援ボランティア制度の説明を行い、登録を働きかけます。

○　特別養護老人ホームの入所者が、支えられる側から支える側という役割を持つことにより、一人ひとりが能力に応じ、自分らしく活躍できる場や機会を設け、高齢者の尊厳を保持していくため、入所者における介護支援ボランティア事業を実施します。

〔登録・開催状況〕

区　分 年　度	登録者数（人）	入所者登録者数（人）	延活動者数（人）	登録説明会開催回数(回)	交流会開催回数(回)
令和３年度	547	26	1,150	12	4
令和４年度見込	533	30	1,348	14	3
令和５年度見込	593	30	1,400	14	3

４　オレンジ協力員推進事業　　**予算額：11,557,000 円（2,081,000 円減）**

〔財源：市受託金 11,557,000 円〕

《孤立しない地域社会をつくろう》《障がいのある人も住みやすい地域をつくろう》
《地域での支援にボランティアの力を活かそう》

○　認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して、認知症の人を支援するオレンジ協力員推進事業運営業務を行います。

○　オレンジ協力員受け入れ機関より依頼を受け、活動するオレンジ協力員のコーディネートを行います。

○　活動者の１年分のポイント交換申請を受け付け、交付金・障がい者就労施設の生産品・社協寄付金に交換します。

○　認知症の人への具体的な支援方法やボランティア活動の心得について、オレンジ協力員ステップアップ研修を年６回（３環境区×２回）開催します。なお、コロナ禍でもより多くの方に参加していただけるよう、ハイブリッド(会場とＺＯＯＭ)開催します。

○　地域包括支援センターや認知症関連機関との連携を強化して事業を推進します。

○　受入対象機関に対して、オレンジ協力員推進事業の説明を行い、登録を働きかけます。

○　受入機関へオレンジ協力員マッチングに向けた調査(アンケート調査等)を行います。

○　オレンジ協力員の管理事務(登録者への登録証・ポイント手帳・ピンバッジの交付、名簿管理)、更新手続を行います。

〔登録・開催状況〕

区　分 年　度	登録者数 （人）	延活動者数 （人）	実活動者数 （人）	研修会等 開催回数(回)	研修会等 参加人数(人)
令和３年度	1,055	3,280	382	6	213
令和４年度見込	1,164	3,903	240	6	314
令和５年度見込	1,273	4,526	270	6	320

５　訪問型生活支援・困りごとサービス事業　　**予算額： 2,204,000 円（303,000 円増）**

〔財源：介護報酬 1,529,000 円（69.4%）、市補助金 600,000 円（27.2%）、利用料 75,000 円（3.4%）〕

《地域での支援にボランティアの力を活かそう》

○　介護保険法、その他関係法令、松戸市の要綱等に基づき、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、松戸市介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型生活支援サービスおよび訪問型困りごとサービスを提供します。

○　介護人材不足を見据えた人的資源の裾野の拡大と、社会貢献に意欲が高い高齢者の活躍の場を確保することを目的とし、利用者とサービス実施者が互いの介護予防効果を高めます。

〔援助実績〕

区　分 年　度	サービス 実施者数 （人）	生活支援サービス			困りごとサービス		
		年度末 利用者数 （人）	派遣回数 （回）	派遣時間数 （時間）	年度末 利用者数 （人）	派遣回数 （回）	派遣時間数 （時間）
令和３年度	103	16	582	582	4	105	105
令和４年度見込	115	20	774	739	4	156	120
令和５年度見込	125	22	785	750	5	185	150

６　まつどファミリー・サポート・センター事業　　予算額：18,774,000 円（518,000 円増）

〔財源：市受託金 17,972,000 円（95.7%）、利用料等 802,000 円（4.3%）〕
《安心して子どもを育てられる地域をつくろう》
《地域での支援にボランティアの力を活かそう》

○　育児の援助を行いたい人(提供会員)と、援助を受けたい人(利用会員)が会員となり、育児の助け合いを行う会員組織で、その会員相互による育児の援助活動の調整や担い手の育成等を行います。

○　保育施設への送迎や子どもの預り等の育児支援事業と、出生後の母子の支援を行う出生直後支援事業を行います。

〔会員・支援状況〕

区　分 年　度	会員数（人）			派遣回数（回）	
	利用会員	両方会員	提供会員	育児支援	出生直後支援
令和３年度	548	4	453	3,740	378
令和４年度見込	550	5	490	4,050	380
令和５年度見込	600	7	500	4,100	450

７　養育支援訪問事業　　予算額：11,772,000 円（674,000 円減）

〔財源：市受託金 11,772,000 円〕
《安心して子どもを育てられる地域をつくろう》
《高齢者・障がい者・子どもなどへの虐待を防ごう》
《地域での支援にボランティアの力を活かそう》

○　妊娠期から未就学の子どもがいる家庭のうち、養育支援が特に必要であると松戸市が判断した家庭に対して、養育支援員がその居宅を訪問し、育児・家事の援助や養育に関する指導や助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保することを目的とします。

○　松戸市が特に援助が必要であると判断した家庭に対してヤングケアラーやその保護者の負担を軽減するために小学校就学以降の子どもがいる家庭を対象に、養育支援員を派遣します。

○　サービス実施者の研修を行い支援に必要な知識と技術の習得を図ります。

〔支援状況〕

区　分 年　度	対象世帯数（世帯）	訪問回数（回）	育児援助時間（時間）		家事援助時間（時間）		不在回数（回）	支援員数（人）
			平日	時間外	平日	時間外		
令和３年度	21	266	412.0	0	118	0	33	33
令和４年度見込	30	300	500	0	150	0	100	40
令和５年度見込	35	840	1,450	20	100	5	5	45

第３章　生活相談課

１　福祉相談事業　　予算額：541,000 円（20,000 円減）

〔財源：共同募金配分金 295,000 円（54.5%）、市補助金 246,000 円（45.5%）〕

《誰もが安心して相談できる場を確保しよう》

○　市民の日常生活上での心配ごと、悩みごとの相談に応じ、その解決に努め、安心して生活ができるように、福祉相談を実施します。

〔開催会場〕
- 市社協　相談室　　（毎週水曜日、第１・４金曜日）
- 六実支所　　（第１火曜日）
- 小金原市民センター（第１木曜日）

〔相談件数〕

区　分 年　度	相談件数	
	人数（人）	件数（件）
令和３年度	2	2
令和４年度見込	70	80
令和５年度見込	80	110

○　相談・支援体制の充実を図るために、福祉相談員対象の勉強会を開催します。

２　貸付事業　　予算額：51,874,000 円（34,001,000 円増）

〔財源：県社協受託金 51,874,000 円〕

《生活基盤を整えて自立した生活を送ろう》

○　所得が比較的少ない方、高齢者、障がい者世帯に対して生活福祉資金の貸付を行い、必要な相談を行うことで、その世帯の経済的な自立や生活の安定を支援します。

○　学費のねん出が困難な世帯の学生、生徒に対し、就学に必要な資金を貸し付けます。

○　特例コロナ貸付等の貸付を受けた方に対して、償還等自立支援に関する相談支援を行います。［特例コロナ貸付決定総件数：10,977 件］

〔相談・貸付・償還対象状況〕

区　分 年　度	貸付相談件数 （件）	貸付件数 （件）	償還対象件数 （件）
令和３年度	15,533	174 （コロナ4,499）	2,423
令和４年度見込	6,266	252 （コロナ207）	2,510 （コロナ9,704）
令和５年度見込	7,000	260	2,590 （コロナ7,595）

３　日常生活自立支援事業　　予算額：36,898,000 円（1,789,000 円増）

〔財源：市補助金 22,950,000 円（62.2%）、県社協受託金 11,710,000 円（31.7%）、利用料 1,839,000 円（5.0%）、資産取崩 399,000 円（1.1%）〕

《尊厳ある生活を守ろう》

○　判断能力が十分でないために、適切なサービスの提供を受けられない方に対して、福祉サービスの利用援助や預貯金の払い戻しや預け入れ、各種支払いの支援をします。

〔相談・契約状況〕

区　分 年　度	相談件数（件）	相談・訪問調査延件数（件）	利用者数（人）	新規契約件数（件）	解約件数（件）
令和３年度	146	2,104	90	13	15
令和４年度見込	170	2,000	70	10	30
令和５年度見込	200	2,100	70	25	15

○　利用中の方、利用を希望している方の相談・支援体制を充実させ、判断能力が低下した方には成年後見制度を利用できるよう、関係機関との連携を図ります。

○　担い手となる生活支援員のスキルアップを図るために、生活支援員対象の勉強会を開催します。

４　法外援護事業　　予算額：10,000,000 円（前年度と同額）

〔財源：市受託金 10,000,000 円〕

《生活基盤を整えて自立した生活を送ろう》

○　松戸市に居住する低所得者が不測の事態により緊急に援護を必要とした場合に、その世帯の自立更生に向けた資金を給付します。

５　無料職業紹介所事業　　予算額：3,358,000 円（141,000 円増）

〔財源：市補助金 3,275,000 円（97.5%）、収益事業利益 83,000 円（2.5%）〕

《就労を通して生きがいを高めよう》

○　就職斡旋および雇用主に対する求人開拓を行います。就職活動のサポートの他、必要に応じて生活相談を行います。

〔開設場所〕　松戸市役所本館１階（65 歳以上）・本館３階（65 歳未満）

〔利用状況〕

区　分 年　度	全利用者数（人）	紹介数（件）	就職数（件）
令和３年度	594	86	45
令和４年度見込	587	95	38
令和５年度見込	600	100	50

６　生活困窮者対策事業（松戸市自立相談支援センター）

予算額：　49,695,000 円（100,000 円減）

〔財源：市受託金 49,695,000 円〕

《生活基盤を整えて自立した生活を送ろう》

○　生活困窮者に対し、希望に応じて生活相談等を行い、不安や心配を抱えている方のさまざまな問題を包括的に対応し、自立した生活が営めるよう支援します。

○　相談者の自立を促すため、さまざまな機関と連携していきます。

〔相談件数〕

区　分 年　度	新規対象者 （人）	延相談件数 （件）
令和３年度	774	4,553
令和４年度見込	760	3,690
令和５年度見込	770	3,700

７　フードバンク事業

《生活基盤を整えて自立した生活を送ろう》

○　食品を必要とする方や施設等から相談を受け、寄付で頂いている食品を提供する支援活動を行います。

○　フードバンクちば等と連携し、事業を充実します。

８　交通遺児に対する助成事業

○　千葉県社会福祉協議会で行っている交通遺児に対する見舞金、勉学奨励金・激励金や、受験費用助成金の申請の窓口を担っています。

第４章　管理課

１　法人運営　　予算額： 84,905,000 円（2,866,000 円増）

〔財源：市補助金 66,485,000 円（78.3%）、市受託金 10%事務費 6,624,000 円（7.8%）、
資産取崩 3,898,000 円（4.6%）、収益事業利益 2,490,000 円（2.9%）、
市・県社協受託金 2,382,000 円（2.8%）、賛助会費 1,600,000 円（1.9%）、
繰越金取崩等 1,426,000 円（1.7%）〕

（１）理事会・評議員会等の運営

○　福祉を取り巻く社会情勢の変化や多様化・複雑化する地域のニーズに即応するため、理事会・評議員会等を開催し、本会の地域福祉事業を推進します。

- 三役会　　年５回開催
- 理事会　　年６回開催
- 評議員会　　年２回開催
- 評議員選任・解任委員会　　年２回開催
- 監事監査　　年１回開催

（２）理事担当委員会

○　理事が担当する企画財政委員会および在宅福祉委員会を運営します。

（３）他機関・他団体との連携事業

○　県社協をはじめ、松戸市などが主催する各委員会等への役員および職員の参画、職員の講師派遣等を行います。

（４）法人運営費

○　法人全体を運営するため、備品の管理、行政や千葉県社会福祉協議会、関係団体等との連絡調整、その他法人運営に必要な財務業務を行います。

○　法人運営のために、会計業務、積立金の管理、労務管理等を行います。

○　社会保険労務士と顧問契約を結び、労務管理を強化するとともに、労働環境の整備にも取り組みます。

２　地域福祉活動計画推進委員会の開催　　予算額：116,000 円（560,000 円減）

〔財源：広告収入 78,000 円（67.2%）、市受託金 10%事務費 38,000 円（32.8%）〕

○　松戸市地域福祉活動計画の進行管理と評価を行う委員会を開催します。

３　松戸市福祉大会の開催　　予算額：859,000 円（89,000 円減）
〔財源：共同募金配分金 550,000 円（64.0%）、市受託金 10%事務費 309,000 円（36.0%）〕

○　地域福祉の増進に貢献し功労のあった方々を表彰し、感謝の意を表するとともに、松戸市の地域福祉の推進を図ることを目的に、松戸市福祉大会を開催します。

４　地域福祉フォーラム交流会の開催　　予算額：320,000 円（178,000 円減）
〔財源：市補助金 320,000 円〕

○　市内の福祉団体・社会福祉法人などが交流する機会を設け、地域福祉課題について共通認識を持ち、相互の連携と協働意識の醸成をすすめます。

５　企画広報事業　　予算額：8,442,000 円（510,000 円増）
〔財源：一般会費 2,949,000 円（35.0%）、特別会費 1,150,000 円（13.6%）、
共同募金配分金 1,978,000 円（23.4%）、資産取崩 1,393,000 円（16.5%）、
広告収入等 972,000 円（11.5%）〕

（１）まつど社協だよりの発行

○　本会事業を広く市民に周知するため、広報紙「まつど社協だより」を発行し、地区社協を通じて各町会・自治会の協力のもと、配布を行います。

（２）ホームページの運営

○　本会事業及び地域の情報を広く市民に周知するため、ホームページをリニューアルし、必要な情報にアクセスしやすいホームページの運営を行います。

（３）その他広報啓発事業

○　多くの人が集まる松戸まつり会場で、本会および地区社協が実施している地域住民のための福祉活動をＰＲするほか、千葉県共同募金会松戸市支会と連携して、赤い羽根共同募金の募金活動を行います。

○　犯罪や非行の防止、犯罪者の更生について理解を深め、関係機関と連携して社会を明るくする運動を展開します。

６　役員・職員研修事業　　予算額：373,000 円（46,000 円増）
〔財源：収益事業利益 373,000 円〕

○　職員のスキルの向上や知識の習得などを図るため、各種研修会に参加します。

7　共同募金等の配分事業　　予算額： 18,516,000 円（前年度と同額）

〔財源：歳末たすけあい募金 12,500,000 円（67.5%）、
共同募金配分金 4,927,000 円（26.6%）、市受託金 1,089,000 円（5.9%）〕

（１）福祉団体等への助成事業

○　松戸市の委託を受け市内の福祉団体に対し、総額 990,000 円の助成金を交付します。
〔交付団体〕松戸市遺族会　675,000 円、松戸地区更生保護女性会　315,000 円

○　赤い羽根共同募金運動によって集められた募金のうち、市内の福祉団体に対し、総額 4,890,000 円の助成金を交付します。
〔交付団体〕

	団　体　名	助成金額
1	ボランティア連絡協議会	170,000
2	松戸市民生委員児童委員協議会（18地区）	2,700,000
3	特定非営利活動法人土曜会（こころの相談事業）	110,000
4	公益社団法人認知症の人と家族の会千葉県支部	60,000
5	松戸交通安全母の会	80,000
6	特定非営利活動法人女性と子どものスペース・ニコ	100,000
7	松戸市はつらつクラブ連合会	270,000
8	松戸地区保護司会	50,000
9	松戸地区更生保護女性会	50,000
10	NPO法人松戸に夜間中学をつくる市民の会	50,000
11	民間保育園（50件）	1,250,000
合　　計		4,890,000

（２）歳末たすけあい募金配分金事業
《寄付を地域福祉活動に活かそう》

○　新たな年を迎える時期に、支援を必要としている人たちが安心して暮らすことができるよう、歳末たすけあい運動によって集められた募金を、低所得者世帯や福祉施設・団体等に総額 12,500,000 円を配分します。
〔配分実績〕

区　分 年　度	歳末たすけあい配分金額（円）					
	低所得世帯	福祉施設	地域在宅福祉活動	安心・安全なまちづくり	事務費	合計
令和３年度	2,100,000	3,252,782	5,807,530	714,688	625,000	12,500,000
令和４年度見込	2,704,000	3,344,688	5,817,000	9,312	625,000	12,500,000
令和５年度見込	2,712,000	2,875,000	6,182,000	106,000	625,000	12,500,000

８　会費関連事業　　予算額： 713,000 円（前年度と同額）

〔財源：収益事業利益 713,000 円〕

《寄付を地域福祉活動に活かそう》

○　町会・自治会等の協力のもと、各世帯に社協一般会費の納入を依頼します。

○　個人、団体、法人等に、特別会費や賛助会費の納入への協力を呼びかけます。

〔会費納入実績〕

区　分 年　度	一般会費 （円）	特別会費 （円）	賛助会費 （円）	合計 （円）
令和３年度	26,399,203	1,184,000	1,400,000	28,983,203
令和４年度見込	27,116,000	1,148,000	1,494,000	29,758,000
令和５年度見込	28,000,000	1,150,000	1,600,000	30,750,000

９　寄付事業　　予算額： 2,220,000 円（前年度と同額）

〔財源：寄付金 1,700,000 円（76.6%）、繰越金取崩 520,000 円（23.4%）〕

《寄付を地域福祉活動に活かそう》

○　いただいた寄付金を地域福祉活動や生活困窮者対策等に活用します。

１０　収益事業　　予算額：23,702,000 円（2,334,000 円増）

〔財源：売店売上等 12,874,000 円（54.3%）、自動販売機手数料等 8,408,000 円（35.5%）
自動販売機雑収入 2,420,000 円（10.2%）〕

（１）北山会館内斎場売店事業

○　北山会館内斎場売店を運営します。

（２）自動販売機設置事業

《寄付を地域福祉活動に活かそう》

○　市内 31 か所に 59 台の自動販売機を設置・運営し、今後も増設に向け取り組みます。

〔設置状況〕

区　分 年　度	設置場所 （か所）	設置台数 （台）	手数料収入 （円）
令和３年度	30	52	7,264,602
令和４年度見込	31	59	8,266,000
令和５年度見込	32	60	8,406,100

（３）その他収益事業運営

《寄付を地域福祉活動に活かそう》

○　収益事業の利益を本会の地域福祉事業を支える財源として役立てます。